

# 2024 年度 愛知医科大学（前期）

医学部

試験時間：80 分

全問必答

**1** 次の (1)~(4) の設問に対して、答えのみを下の解答欄に記入せよ。

(1)

- (a) 2024 の正の約数の個数を求めよ。
- (b) 2024 の正の約数の総和を求めよ。

(2) A, B 両者が勝負をして、先に 4 勝した方を優勝者とする。A, B 共に確率は  $\frac{1}{2}$  で、引き分けはないものとするとき、次の問いに答えよ。

- (a) 4 試合目で優勝者が決まる確率を求めよ。
- (b) 6 試合目で優勝者が決まる確率を求めよ。

(3) 平面上に、 $\vec{OA} + \vec{OB} + \vec{OC} = \vec{0}$ ,  $|\vec{OA}| = 5$ ,  $|\vec{OB}| = 4$ ,  $|\vec{OC}| = 6$  を満たす 3 つのベクトル  $\vec{OA}$ ,  $\vec{OB}$ ,  $\vec{OC}$  がある。このとき、次の問いに答えよ。

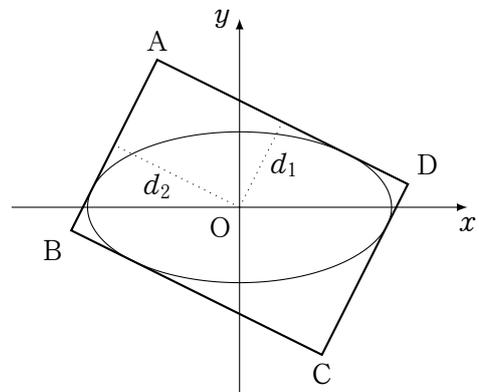
- (a)  $\vec{OA} \cdot \vec{OB}$  を求めよ。
- (b)  $\triangle ABC$  の面積を求めよ。

(4) 次の空欄を埋めよ。

$a$  を正の定数とし、関数  $f(x) = \sqrt{x^2 + a} + \frac{1}{\sqrt{x^2 + a}}$  を考える。 $f'(x) = \frac{\boxed{(a)}}{(x^2 + a)^{\frac{3}{2}}}$  であるので、 $f(x)$  が極大値をもつための条件は  $0 < a < \boxed{(b)}$  であり、そのときの  $f(x)$  の極大値は  $\boxed{(c)}$ , 極小値は  $\boxed{(d)}$  である。

**2** 楕円  $\frac{x^2}{4} + y^2 = 1$  に 4 点で外接する長方形 ABCD を考えるとき、次の問いに答えよ。

- (1) 直線 AD の方程式が  $ax + by + c = 0$  であるとする。原点から辺 AD への距離  $d_1$  と原点から辺 AB への距離  $d_2$  を  $a, b$  で表せ。
- (2) この長方形の対角線の長さ  $L$  を求めよ。
- (3) この長方形の面積  $S$  の最大値およびそのときの長方形の頂点の座標を求めよ。



**3**  $-\sqrt{k} \leq x \leq \sqrt{k}$  ( $k = 1, 2, \dots$ ) を満たす整数  $x$  の個数を  $a_k$ ,  $S_n = \sum_{k=1}^n a_k$  ( $n = 1, 2, \dots$ ) とする。このとき、次の問いに答えよ。

(1)  $S_4$  を求めよ。

(2) 不等式  $2\sqrt{k} - 1 < a_k \leq 2\sqrt{k} + 1$  ( $k = 1, 2, \dots$ ) を証明せよ。

(3) 極限  $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{S_n}{n^{\frac{3}{2}}}$  を求めよ。

## 2024年度 愛知医科大学（前期）

医学部

（略解）

☞ 証明，図示などは省略

**1**

(1)

(a) 16

(b) 4320

(2)

(a)  $\frac{1}{8}$

(b)  $\frac{5}{16}$

(3)

(a)  $-\frac{5}{2}$

(b)  $\frac{45\sqrt{7}}{4}$

(4) (a) :  $x^3 + (a-1)x$  (b) : 1 (c) :  $\sqrt{a} + \frac{1}{\sqrt{a}}$  (d) : 2

**2**

(1)  $d_1 = \sqrt{\frac{4a^2 + b^2}{a^2 + b^2}}, d_2 = \sqrt{\frac{a^2 + 4b^2}{a^2 + b^2}}$

(2)  $L = 2\sqrt{5}$

(3) 最大値 : 10, 頂点の座標 :  $(\sqrt{5}, 0), (0, \sqrt{5}), (-\sqrt{5}, 0), (0, -\sqrt{5})$

**3**

(1)  $S_4 = 14$

(2) 証明は省略

(3)  $\frac{4}{3}$